

四万十市中村地区の自主防災組織(中村地区防災連絡協議会)を対象に出前講座を実施

— 四万十川大規模氾濫に関する減災対策協議会 —

- 四万十市中村地区の自主防災組織が開催する中村地区防災連絡協議会総会において水害、地震津波などの大規模災害に関する出前講座(約30分)を実施しました。(中村地区各町内自主防災会員約40名が参加。四万十市長も聴講)
- 講座では四万十川の地形、気象の特性や水害の歴史、最近の気象の傾向を示し、堤防の整備状況や減災協議会など最近の取組を紹介、計画規模を上回る水害もあることを念頭に「逃げ遅れゼロ」「社会経済被害を最小化」するため社会全体で洪水氾濫に備える必要があることを講義しました。

日 時：平成30年6月6日(水) 13:30~14:00(出前講座時間)

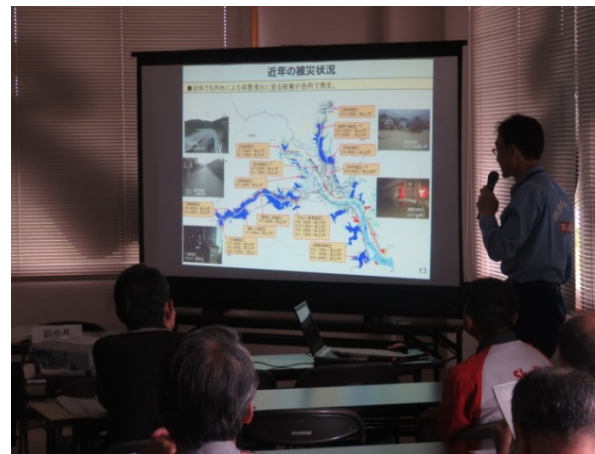
場 所：四万十川防災ステーション

参加者：自主防災会組織(約40名)、四万十市長、
四万十市地震防災課、中村河川国道事務所 他

内 容：大規模災害に備えて



四万十市長の挨拶



講座の状況



会場全体の様子



講座の参加者(市長も聴講)